2026年度（令和8年度）スタートカリキュラム年間計画表（旭丘サムエルこども園）

福山市立旭丘小学校

幼児期の終わりまでに育ってほしい「10の姿」
①健康な心と体②自立心③協同性④道徳性・規範意識の芽生え⑤社会生活との関わり⑥思考力の芽生え⑦自然との関わり・生命尊重⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚⑨言葉による伝え合い⑩豊かな感性と表現

旭丘小学校　教育目標
自ら考え共に輝く子どもの育成

入学時の児童の姿(引継ぎ時に作成)
・どの授業にも意欲的に取り組んでいる。
・先生の話をよく聞き、返事ができる。
・新しい友達に積極的に関わろうとしている。
・言いたいことを、自分が知っている言葉の中で話したり、身振り手振りをしながら表現している。

旭丘小学校　めざす子ども像

・自分で考え判断し、自分のなりの方法で表現しようとしている。
・課題を見つけ、仲間と共に解決しようとしている。
・自他を認め合い、思いやりと感謝の気持ちをもとうとしている。
・児童自ら考え、選択し、決定しようとしている。
・体験や活動を通して、学びの基盤となる言葉と数を獲得する。

目標		・就学前の子ども達が保育現場で培ってきた育ちと学びを連続させて，小学校へ円滑につなぐ。 ・保育現場における生活と学び及び学校の生活と学習について理解を深め，児童が安心して学校生活を送れるようにする。											
教科等	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
小学校 （主な教育内容）		・朝遊びやスタートカリキュラムの実施				・保育所の取組や保育の参観（小学校職員）		生活科「たのしいねあきのあそび」を通して、園児と交流する。	・就学時健康診断の実施（教員による新1年生の行動観察及び教育相談）	・生活科「ようこそ秋のテーマパークへ」で，年長児を招待して，1年生が作ったおもちゃで遊んでもらい交流する。（新1年生と新2年生）		・小学校から保育所への出前授業（3校合同　1年担任） ・新1年生体験入学会の実施（新1年生と新6年生）	生活科「もうすぐ2年生」で、1年を通して園児や他学年と交流してきたことを振り返り、2年生になるという自覚と期待をもつ。
小学校と保育所の合同				・第1回　幼保小連絡協議会の実施		・5歳児の保育参観・連携	・第2回　幼保小連絡協議会の実施 ・学区民運動会における幼児のかけっこ競技への参加			・5歳児の保育参観・連携	・第3回　幼保小連絡協議会の実施	・新1年についての連携及び新2年生のその後の様子の報告	・クラス分け，個の連携
主な保育内容		・参観日の授業参観（保育者）			・夏祭りなどに退所児童を呼び，幼児との交流会の実施								
目指す子ども像	1年児童 （月ごと）	・着席する。 ・自分の持ち物の把握，片づけをする。 ・集団登校，下校をする。 ・鉛筆の持ち方を知り，練習する。 ・当番活動の仕方を知る。（給食，日直） ・学校のルールを知る。		・学校の校舎配置を知る。 ・集団に慣れ，一緒に学習や活動をする意欲を高める。 ・45分着席して学習する。 ・集団行動をする。 ・当番活動に慣れ，自ら進んでする。 ・ペアトークをし，自分の考えを伝え合う。			・学校生活を思い出し，落ち着いて生活する。 ・着席して学習する。 ・学習の振り返りを書く。 ・当番，係活動を自ら決め，活動する。	・学級会の係（司会等）を児童がしながら，進める。 ・ペアトークやフリートークをし，自分の考えを伝え合う。	・学習のまとめや振り返りを自分で考え，自分なりに書く。	・年長児と触れ合うことで，自分達にできることをして楽しんでもらえるように優しい行動を意識する。	・学校生活を思い出し，落ち着いて生活する。 ・ペアトークやフリートークをし，自分の考えを伝え合う。また，相手の考えの良いところを見つける。	・これまでの成長を感じ，さらに意欲を高める。	・2年生になる自覚と責任をもち，上級生として行動する。
	（年間）	人の話を最後まで聞くことができる・正しい鉛筆の持ち方で書くことができる・友達や上級生と関わり，意欲的に学校生活を送る。											
	5歳児 （月ごと）	・年長としての自覚を持ち意欲的に活動に取り組む。 ・春の自然と触れ合いながら新しい仲間との交流を楽しむ。 ・外部講師による活動を始める。（体育教室・英会話・スイミング） ・鉛筆の使い方を知る。ひらがなの学習を始める。	・夏野菜（トマト）に興味や関心を持ち，成長を見守りながら収穫を心待ちにする。 ・トマトの水やり当番に責任を持って取り組む。 ・組体操の練習を始める。	・時計の製作をすることで，時間の大切さを感じ，時計の見方にも興味を持つ。 ・園庭の梅を使い，梅ジュース製作をする。 ・製作後の机拭きや片付け等をグループごとに分担して行う。 ・友だちを誘い合い，集団で遊ぶ楽しさを味わう。	・水の危険性を知りながら安全にプールで遊ぶ。 ・自分で衣服の調節をしたり，汗の始末をする。 ・お泊り保育に参加する（自分の事は自分で行う。友だちとの集団活動を楽しむ。）	・自分の思いを伝えたり，相手の思いを受け入れながら遊びを進める。	・運動会に向けて，練習に取り組む中で目標に向かってクラス全員の気持ちを一つにする。また集中して話を聞き，向上心を持って練習に参加し，友達と協力することの大切さを感じる。 ・サツマイモの収穫を行うことで，自然の恵みに感謝すると共に，秋の農作物にも興味を持つ。	・作品展に向けてみんなで一つの作品を作ることで達成感を味わう。（道具を正しく使用する。想像力を膨らませ，工夫しながら製作をする） ・友達との関わりの中で，お互いの意見を出し合いながら，遊びを発展させる。	・お店屋さんごっこを通して，お客様への対応などを友だちと話し合いながら考えていき，共に作り上げる喜びを味わう。 ・園外活動を通し，公共でのマナーを守る意識を持つ。	・小学校での絵本の読み聞かせ（おひさまの会）に参加し，学校の雰囲気を味わいながら就学への期待を高める。 ・イエス・キリストの存在や，クリスマスの由来について知り，興味を持ちながらクリスマス礼拝に参加する。	・サーキットトレーニングを通して，楽しみながら持久力を養い，鉄棒や縄跳びに積極的に取り組む。 ・発表会に向けて，友だちと協力しながら練習を行う。 ・ゆうびんごっこを通じ，郵便の仕組みを理解し，仕事の役割の重要性を感じると共に，文字への興味を高める。	・学校見学を行い，小学校の雰囲気を味わうことで進学へのイメージを具体的に持てるようにする。 ・見通しを持って生活出来るよう，行動ごとの時間を表示し，自身で意識したり，友だちと知らせ合って行動する。	・一年生との交流会に参加することで，小学生に憧れを持ち，就学を心待ちにする。 ・生活に見通しを持ち，様々な活動に主体的に取り組み，充実した生活を過ごす。 ・これまでの園生活を振り返り，自らの成長を実感し，就学に対して自信と期待を持つ。
	（年間）	互いに力を合わせ，認め合い，自己を発揮しながら自主的に園生活を楽しむ。											
	5歳児の保護者 （月ごと）	・個人懇談を行い，進級や就学に対する保護者の不安を受け止め，活動内容や予想される子どもの姿を具体的に伝え，共に支えていけるようにする。	・参観日を通して，園での様子や取り組んでいること（当番活動や漢字あそび等）を伝え，親子で共通の話題が持てるようにする。	・自分の身の回りの始末や準備を進んで行えるように，家庭でも持ち物の扱い方や，整理整頓の仕方を考える機会をつくって頂くよう伝える。	・学級懇談を行い，就学に向けての思いなどを伝え合い，情報交換が出来るようにする。	・規則正しい生活を心がけてもらう。	・子どもたちが運動会に向けて取り組んでいる内容や様子を知らせ，家庭でも努力を認めたり励ましてもらえるようにする。	・大きな行事を終えた後の達成感や充実感を味わうためには保護者の認めが大きな力になることを話し，子どもの頑張りを認めてあげるように伝える。	・小学校での和式トイレの現状について知らせ，家庭でも外出先等で練習をしてもらうようにし，トイレが不安材料にならないようにする。	・個人懇談では成長の喜びを共有し，就学前に身に付けておきたい生活習慣や態度について確認し合い，家庭と園で連携して援助していく。	・子どもたちが発表会に向けて取り組んでいる内容や様子を知らせ，家庭でも努力を認めたり励ましてもらえるようにする。	・身辺自立の一環として，家庭でも時計を見ながら行動し，時間の見通しをもって生活出来るようにする。	・就学への期待や不安な気持ちを受け止め，就学に向けて安心して過ごせるようにする。 ・規則正しい生活を保つ大切さを伝え，小学校生活と同じ時間に起床することに慣れるようにする。
	（年間）	園と家庭とで情報を共有しながら信頼関係を築き，安心して就学準備期間が過ごせるようにする。											
今後計画していきたいこと		・小学校生活への憧れや期待が高められるよう，交流の機会を計画的に設ける。 ・年間を通して，児童や園児との交流の場を設ける。											